

ついに
完結！

博物館の少女

姫君の茶道具

- ・中学生から
- ・19×13cm
- ・382 ページ
- ・本体価格 1500 円
- ・ソフトカバー

明治時代、上野公園に誕生して間もない博物館を舞台にした、あやかしミステリーシリーズ。

今回は、寛永寺の寺宝・浅井三姉妹の茶道具をめぐって怪事件が発生。イカルの前にだけ姿を見せる黒犬の正体は？ 上野戦争の記憶と博物館をめぐる謎が交錯する、シリーズ第3弾！

シリーズ完結パック ◆ 3点各 5 冊計 15 冊



拡材

- ・リーフレット (50 部)
- ・新刊ディスプレイケース
- ・看板パネル (A5)
- ・人物紹介パネル (A5)
- ・著者メッセージ POP (B7)

12 月上旬
発売

注文締め切り：10 月 29 日（木） 出荷：12 月上旬予定

偕成社・販売部

TEL.03(3260)3221
ご注文はFAXをご利用ください。

FAX.03(3260)3222

取次・書店印	偕成社／新刊注文書		12 月上旬発売予定	
	注文数	冊	新刊 博物館の少女 姫君の茶道具 定価1,650円 [本体価格1,500円 + 税]	
	様		ISBN978-4-03-814530-8 C8393 ¥1500E	
備考欄	偕成社／注文書		条件 = 3 ヶ月延勘／新刊同時期出荷	
	注文数	パック	博物館の少女 P00232 シリーズ完結パック 3 点各 5 冊計 15 冊 揃定価23,650円 [揃本体価格21,500円 + 税]	